

令和3年3月25日

寝屋川市議会議長 北川光昭 様

寝屋川市議会議員

井川晃一

金子英生

北川健治

西尾勝成

馬場 才

板東 敬之

久野 須賀子

山崎 菊雄

吉羽 美華

中川 健

奥 大輔

中谷 剣将

福田 篤志

議案第20号 令和3年度寝屋川市一般会計予算
に対する附帯決議

本案を寝屋川市議会会議規則第14条第1項の規定により、別紙のとおり提出
する。

議員提案第 2 号

議案第 20 号 令和 3 年度寝屋川市一般会計予算
に対する附帯決議

このことについて、寝屋川市議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により、上記の
議案を提出する。

令和 3 年 3 月 25 日

市議会議員

井	川	晃	一
金	子	英	生
北	川	健	治
西	尾	勝	成
馬	場		才
板	東	敬	治
久	野	須賀子	
山	崎	菊	雄
吉	羽	美	華
中	川		健
奥		大	輔
中	谷	剣	将
福	田	篤	志

議案第 20 号 令和 3 年度寝屋川市一般会計予算 に対する附帯決議

平成 15 年に第 27 次校区問題審議会の答申を受け、17 年
が経過した。

市立小中学校における小規模校は令和 3 年度に 9 校となる
見込みであり、更に今後、過小規模校が生まれる可能性が高
い状況下、児童・生徒の教育環境を早急に改善すべきである。
また、市教育委員会は学校施設長寿命化計画の策定、拡大親
子方式の給食調理場設計業務を予定しているところ、学校区
設定に関する適正化議論により、その整備方針には大幅な変
更を生じうる。

子どもの教育環境整備、公共施設整備の最適化を図る観点
から、第 28 次校区問題審議会を早期に実施することを求め
る。

窓口専門職員の人件費等を減額する修正案につき、再議が
行われたことは遺憾である。可決に必要となる 16 人の賛同
を得られずに否決となったが、修正案賛成者は 14 人おり、
24 人定数の寝屋川市議会における過半数を超える意思であ
る。このことを重く受け止め、修正部分に係る事務執行につ
き留意されたい。